

サステナビリティに関する方針

制定：2025 年 8 月 29 日

当社および当社グループは、ダイヤモンドが持つ様々な物性を利用して様々な応用に適用することを通して、地球環境の保全や持続可能な社会の実現を積極的に進めるため、既に行っているもしくは将来進める当社および当社グループのビジネスにおいて、以下のような行動を行うことを宣言する。

- 1) 当社および当社グループ(以下、当社と称す)の製品の製造を含む全ての活動において、資材やエネルギーを節減すると共に、従業員や顧客を含む全ての関係者に対し倫理的に問題のない対応を取る。
- 2) 使用する電力は、可能な限り再生可能エネルギーを利用したものとする。電力供給が複数の企業や手段である場合には、より環境負荷が小さい電力を優先使用する。
- 3) 電力使用量を抑えるため、不要な照明や空調等を停止する。また、空調はエネルギー消費を抑えるために、必要な部分に限定出来るように装置や部屋の配置を工夫する。
- 4) 紙の使用量を極力減らすために、保存が必要な資料の電子化、会議資料の電子配信、各種決裁手順又は決済手続の電子化等を可能な限り実施する。
- 5) 資材等の調達先に対し、環境方針の提示や使用エネルギー、原料等の使用状況を確認し、地球環境への負荷減少を進めている企業からの調達を優先する。
- 6) 従業員の労働条件、労働環境や給与の状況を常に監視し、課題を抽出して、改善を進める。関連する法令を遵守すると共に、従業員の意見を聴取して、運営に反映させる。
- 7) 廃棄物、排ガス等による汚染や環境負荷を最小限に抑えるため、該当する法令を遵守すると共に、排出を抑制する手段を講じる。
- 8) 当社はビジネス展開を行う中で、人権を尊重し、個人の多様性を重視した労働環境を構築する。また当社では児童労働は行わず、物品の購入や役務の外注においては、これらの相手先企業が児童労働を行っていないことを確認する。
- 9) 製品開発計画の立案時には **CO₂** 削減などを通して地球環境の維持や改善を行えるテーマを優先する。製造のエネルギーや環境負荷を考慮して、開発を進める。
- 10) 地球の限られた資源状況を理解し、資源の有効活用を推進する。新製品や新規プロセス開発においては、枯渇リスクのある資源使用を減少させる等の観点で計画を立案する。